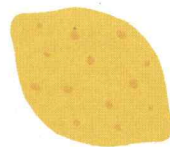
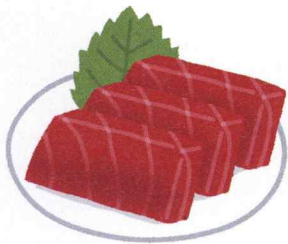


 **FRESTA** HOLDINGS

# Smile Report

フレスタホールディングス 社会・環境レポート 2019



	<p><b>FRESTA</b> Bimi Smile</p> <p>ヘルシスト・スーパーマーケット フレスタの推奨商品</p>
	<p><b>FRESTA</b> Bimi Smile</p> <p>— 環境 —</p> <p>ヘルシスト・スーパーマーケット フレスタの推奨商品</p>
	<p><b>FRESTA</b> Bimi Smile</p> <p>— 健康 —</p> <p>ヘルシスト・スーパーマーケット フレスタの推奨商品</p>





フレスタグループの事業統括会社として設立、  
各社の管理業務を請け負うシェアードサービス事業を行う。

フレスタホールディングスは、お客様の「健康的なライフスタイル」実現のために、  
最適な商品・サービスの創造提案で貢献し続ける「正直」な企業グループをめざします。

- お客様のライフスタイルに最適な商品やサービスを提供し、お客様視点での豊かで健康的な食生活の実現に貢献します。
- 従業員の専門性を高め、ホールディングスグループ内での人材交流を進め、全従業員が主体的に成長を実感できる企業風土を目指します。
- ホールディングスグループは、グループの企業価値を最大化し、永続的に発展(革新)し続けることを最大の目的とします。
- お客様の為にビジネスパートナー(お取引様)と公正な取引を通じて正直な商売を実現します。
- ホールディングスグループは、それぞれの経営を尊重し、透明性・簡素化・分権化の確立したガバナンスを通じて、志を同じくする新たな参画企業を歓迎します。

グループ企業一覧

2019年10月1日現在

リテールグループ

**株式会社フレスタ**  
所在地/広島県広島市西区横川町3-2-36  
TEL 082-233-1100  
事業内容/各種食品・日用雑貨及び酒類等の販売  
代表取締役 宗兼 邦生  
創業 明治20年  
設立 昭和26年10月1日  
代表者 代表取締役社長 宗兼邦生  
資本金 9,300万円  
事業内容 総合食品・日用品・雑貨販売のスーパーマーケット  
店舗数 62店舗(2018年10月現在)  
従業員数 4,680名(内正社員593名)  
(2018年10月現在)

**株式会社リカーズ**  
所在地/広島県広島市安佐南区長束6-8-46  
TEL 082-874-2206  
事業内容/酒類・食品の販売

**福萊斯達商貿(深セン)有限公司**  
所在地/広島県広島市西区横川町3-2-36  
TEL 082-233-1145  
事業内容/投資・貿易・小売・飲食・コンサルティング

エステートグループ

**株式会社コムズ**  
所在地/広島県広島市安佐北区安佐町飯室1592  
TEL 082-810-2000  
事業内容/不動産管理・ショッピングセンター運営管理

**株式会社レッツ**  
所在地/広島県広島市西区横川町3-2-36  
TEL 082-233-3100  
事業内容/保険代理業・不動産管理業

**株式会社三原スーパー**  
所在地/広島県三原市西町1-1-31  
TEL 0848-62-6205  
事業内容/不動産管理業

プロダクツグループ

**株式会社フレッシュセブン**  
所在地/広島県広島市安佐南区長束5-6-16  
TEL 082-239-5775  
事業内容/惣菜の製造・加工・卸

**株式会社プロフィッシュ**  
所在地/広島県広島市西区草津港1-10-22  
TEL 082-501-6650  
事業内容/水産物の加工・卸・販売

**株式会社プロ・アグリ**  
所在地/広島県広島市西区商工センター5-14-9  
TEL 082-501-3380  
事業内容/青果物の加工・卸・販売

**株式会社広島アグリネットファーム**  
所在地/広島県広島市安佐南区長束6-8-46  
TEL 082-836-7900  
事業内容/農産物の生産・卸

サービス・サポートグループ

**Pro Techno Support**  
**株式会社プロテクノサポート**  
所在地/広島県広島市安佐南区長束6-8-46  
TEL 082-836-7900  
事業内容/プロパティマネジメント事業・フードセーフティ事業

**SMILE MARKETING**  
**株式会社スマイルマーケティング**  
所在地/広島県広島市西区横川町3-2-36  
TEL 082-503-7765  
事業内容/電子マネー運用管理・カード発行管理

**福萊斯達(香港)有限公司**  
所在地/広島県広島市西区横川町3-2-36  
TEL 082-233-1145  
事業内容/投資・貿易・小売・飲食・コンサルティング

**SDGsへの取り組み**  
**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

今年度のレポートでは、SDGs\*に関連する当社の活動テーマへ、SDGsのアイコンを掲載しています。  
\*SDGs(エスディー・ジーズ:持続可能な開発目標)  
2015年に国連が採択した先進国を含む国際社会全体の2030年に向けた環境・経済・社会についてのゴールです。

Contents

フレスタホールディングス・グループ企業 ..... 1  
ごあいさつ・沿革 ..... 3  
フレスタ企業理念・行動規範・ロゴマーク ..... 4  
「ヘルシストスーパーマーケット」になります ..... 5

**お客さまへの約束**  
安心・安全・おいしい  
お客さまの笑顔が原点です。

品質&サービスの改善・向上をめざして  
安心と笑顔を毎日の食卓へ ..... 9  
お客さまの満足をこえるサービスをめざして ..... 11  
お客さまの信頼と期待に応えて  
安心して気持ちよくご利用いただくために ..... 13

**従業員への約束**  
提案・創造・やりがい  
従業員の笑顔がパワーです。

一人ひとりの可能性を広げる  
個性と能力を発揮できる環境 ..... 15  
より働きやすい環境をめざして  
人が財産。働きがいのある職場へ ..... 17

**社会・環境への約束**  
便利・快適・エコライフ  
地域の笑顔が喜びです。

環境保全への取り組み  
環境に配慮した店舗設備と工夫を ..... 21  
店頭でのエコロジー活動  
お客さまと共に取り組む環境保全 ..... 24  
社外と環境活動の連携  
取引先と共同して取り組む環境保全 ..... 26  
地域社会と共に歩む  
より豊かで楽しい暮らしの創造 ..... 27  
災害発生に備えて  
社内における危機管理体制の強化 ..... 29  
リニューアル店舗紹介 ..... 30



## お客様の豊かで健康的な生活を支え続けます。 フレスタがある街はみんなが健康になる。 私たちは、お客さまから見た「ヘルシストスーパーマーケット」になります。

私達の商売の原点は「お客さまの笑顔」です。

日々の商売を通じて、お客さまにご満足頂き、笑顔になって頂き、そして健康になって頂く事が弊社の存在意義だと考えております。鮮度抜群の生鮮三品、おいしさに妥協しない惣菜、お客様の健康に配慮した商品提案を軸に、質の良い商品と幅広い品揃えに加え、買いやすい価格、そして、やさしさと思いやりのある接客力に磨きをかけて参ります。

今期はオペレーション改革元年として、(株)フレスタホールディングスにおいては①グループ連携強化、②グループ資産・グループ人材の活用、③コストバランスの最適化の3つを事業方針の軸に掲げ、フレスタグループ一丸となって、より一層強固なリージョナルチェーンの構築に邁進致します。

また、(株)フレスタは①良いものがお買い得で、美味しさに妥協しない企業になる!、②QMS活動で効率性の追求と標準化を進める!の2つを軸に、食を通じてお客様に感動して頂くべく、社員一丸となって取り組んで参る所存です。

なお、中長期に掲げるフレスタグループの3つの「ありたい姿」は以下の通りです。

1. 健康でおいしい食卓を実現し続けられる企業グループ
2. 中四国で一番働きたい企業
3. 近隣のお客様に長く親しまれ愛される企業グループ

上記3つの柱を軸に「正直な商い」を継続し、長期に渡り、お客さまから「信頼」して頂ける企業を目指していきます。

2014年から始動しました「ヘルシストスーパーマーケット」の実現は、いまだ道半ばでございます。今後も、地域のインフラとして、また地域のコミュニティーハブとして、お客さまの「健康寿命」の延伸に貢献致します。さらに、弊社が提供する「新」「旬」「美」という食材の提案に加え、リアル店舗の強みを活かし、ネットと融合した新しいサービスの提案、食を起点としたお客様の体験価値向上に、より一層磨きをかけて参ります。

また、上記のような食やサービス、フードエクスペリエンスの提供を通じて、お客さまに健康的な生活を送って頂く事で、笑顔があふれる街創りに貢献し続けます。その結果として「健康に関する選択肢が最も多い、最上級の健康提案企業」というコンセプトを実現する事が、私たちの目指す「ヘルシストスーパーマーケット」です。

今回で13年目となります「フレスタ社会・環境レポート2019」は、品質管理や環境保全、または地域社会に対する弊社の取組みを分かりやすくまとめたものです。ご一読頂き、フレスタの活動についてご理解頂ければ幸いです。

これからも皆様に信頼されるような「正直」な企業として、さらに努力を続け、地域の小売業としての責務を果たして参りたいと考えております。引き続き、ご指導・ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。

### 沿革

- 1887 宗兼清兵衛、横川で菓子・タバコ小売販売店としてムネカネ創業
- 1947 横川で「青果堂」として商売再開
- 1951 (有)山城屋に改組
- 1960 (株)主婦の店に改組し、広島におけるスーパーマーケット第一号店「横川店」を開店
- 1976 横川店を新築増床移転し、横川コミュニティタウンを開店
- 1991 第2次CIを実施し(株)フレスタに社名変更
- 2001 「エブリデイフレスタ」スタート
- 2002 ● 新社屋および本店(新横川店)建設に伴い横川店リニューアルオープン・おいしさスタジオ開設  
● ショッピングモール「CAZL横川」オープン
- 2005 PBブランド「FRESTA Bimi Smile」スタート
- 2006 第3次CIを実施し企業理念・行動規範・キャッチフレーズを制定
- 2007 創業120周年
- 2008 モバイルサイト開設
- 2009 ● 「ISO9001 2008年版」認証取得
- 2010 会社設立60周年
- 2012 ● 「スマイルネット倶楽部」スタート  
● 「コンテ・フレスタ」スタート
- 2014 ● 「電子マネーサービス」スタート
- 2017 創業130周年  
● (株)フレスタホールディングス設立
- 2018 (株)三原スーパーの小売事業を(株)フレスタへ承継  
● 「ISO9001 2015年版」認証取得  
● 「フレスタアプリ」スタート

代表取締役社長  
宗兼 邦生



### フレスタ企業理念

私たちは、お客さまの笑顔を原点に、信頼される品質と安心を提供し、食から広がる豊かで快適な「暮らし」の創造提案企業をめざします。

#### 【定義】

私たちが商売をしている原点は、お客さまのご満足のためです。常にお客さまに喜んでいただくために、信頼できる商品づくりに磨きをかけ、豊かな食卓や食文化をご提案することにより、お客さまの暮らしを潤すことができる企業を目指します。

また商売の核である「食」を中心にしながら、そこから広がる暮らし全体を創造提案し、心地良い生活のお手伝いをさせていただきます。

それとともに創造力と先進性をもって、お客さまへの喜びを創り出すという使命感をもった、素晴らしい人材を育てることに努めます。

フレスタの企業理念は、お客さま・従業員・社会に対する約束です。この3つのバランスがとれた活動を遂行し、企業としての社会的責任を果たします。

### 行動規範

#### Friendly

心から親切なサービスを提供します。

#### Relation

信頼関係を築くため誠実に行動します。

#### Ecology

人と地球にやさしい地域づくりに貢献します。

#### Safety

安全で安心な食生活を約束します。

#### Tasty

美味しさを追求する食のプロになります。

#### Amenity

快適な売場と職場環境を創ります。

創業の精神である「正直な商売」を実践することを目的に、社名の頭文字をとったそれぞれの英単語から連想される言葉が、上記の企業理念をめざす指針となります。

### ロゴマーク

ロゴマークの色使いにも思いが込められています。

社名は、Fresh(新鮮な)、Friendly(親しまれる)、Festa(祭り)、Rest(憩い)から造った造語です。

マークは、味覚・視覚・嗅覚をイメージ化し、3つのモチーフを合わせると、人の顔に見えるデザインです。

ブルーの目は魚(空・海)、グリーンの鼻は野菜(森林)、真っ赤な口は肉(太陽)を表し、三大感覚と生鮮三品と自然界(環境)を組み合わせています。

生鮮三品は当社の主力商品であることは当然ながら、自然・地球環境への対応も当社の大きな理念です。

フレスタでは、ロゴマークに自然界の意味合いを込めることで、従業員に対して教育し、環境に配慮した経営を行っています。



Fresh……………新鮮な  
Friendly……………親しまれる  
Festa……………祭り  
Rest……………憩い

**FRESTA**  
ココロ、カラダに、スマイル。

4つの単語に思いを込めて造った造語です。



魚【青】新鮮なお魚  
空・海【青】地球環境を大切に思う心  
視覚【目】おいしい物を見分ける力



肉【赤】良質な肉  
太陽【赤】地球環境を大切に思う心  
味覚【口】おいしい物を味わう力



野菜【緑】フレッシュな野菜  
森林【緑】自然や緑を大切に思う心  
嗅覚【鼻】おいしい物を嗅ぎとる力

### ■キャッチフレーズ

## 「ココロ、カラダに、スマイル。」

これからの時代はカラダだけではなく、ココロの健康も重要になってきます。フレスタは、「食」というものを軸にしながら、気持ち良く買物をしてもらえるような憩いの空間を提供するとともに、安心で品質の高い商品と新しい提案でおいしい食卓を演出することが使命です。そんな「ココロ」と「カラダ」のバランスがとれるライフスタイルを提供したい。そんな思いがこのキャッチフレーズには込められています。



## 健康的な生活を応援する 「ヘルシストスーパーマーケット」になります

世界で最も早く高齢化が進む日本にあって、地域の皆様の健康寿命を本気で考えるお店になりたい。そして、「フレスタのある街は、みんなが健康になる」と言っていただける未来をめざします。



## 健康な食生活の提案

フレスタでは、大きく変化していくライフスタイルへ対応していくために健康に配慮した商品や調理時間の短縮に繋がる商品などを提案しています。



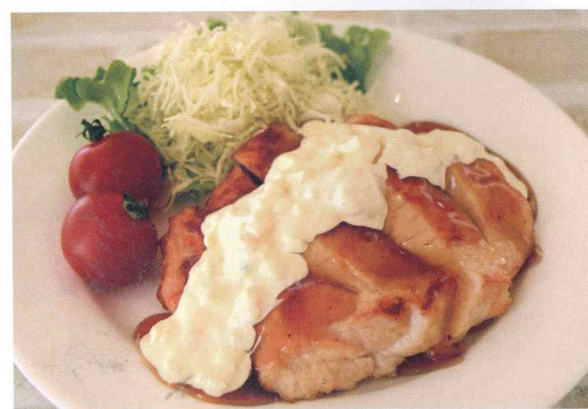
### クックアイ

「時短・手作り・美味しい」を提供するフレスタオリジナルの「調理キット」。食材は下ごしらえ済みで、料理の時間を短縮することができます。

←広島ハーブ鶏のチキン南蛮(調理時間15分)

<キット内容>

広島県産ハーブ鶏むね肉(下味済み)、南蛮ダレ、タルタルソース、キャベツ、ゆで卵、ミニトマト、グリーンリーフ、レモン果汁



### 商品開発の背景

慌ただしい毎日でも、できたて、作りたての食事が食卓に並ぶように、時短でもバランス良く、経済的にも優しいを目指した「Cook-i」。共働き世帯の増加といった、現代のご家庭を背景に開発した商品です。キット内容には、必要な食材が揃っており、食材の下処理が済んでいるものもあるため調理時間の短縮ができます。さらにカット野菜などをプラスし3人前を4人前に変身させたり、普段調理しないパパが活用するなど、さまざまな使い方があります。忙しい毎日でも、笑顔あふれる「家族の時間」をたくさんとって欲しい、そんな願いが込められた商品です。

## ひろしま42.195kmリレーマラソン



2019年1月20日に「第5回フレスタ presents ひろしまリレーマラソン」が開催されました。仲間の思いを受け取り、次の仲間につなぐ42.195kmのリレーマラソン。健全なカラダを維持し、ココロのつながりを感じてもらうことを目的としています。今後も、このようなイベントを通じて、地域の皆さまとともに「フレスタのある街はみんなが健康になる」という未来をめざしていきます。



## スマイル体操教室

各店舗において、店舗ご利用のお客さまと社内従業員を対象に、「スマイル体操教室」を開催しています。「スマイル体操教室」は、1回30分で、お子さまからご年配の方まで幅広い年齢層の方が無理なく気軽に参加できる内容となっており、日々の運動不足・ストレスの解消を目的としています。また、お客さまと一緒に楽しく運動をすることで、お客さまと従業員のコミュニケーションの場としてもご利用いただいております。また、2019年は店舗だけではなく、地域の集会所や高齢者施設でも開催し、地域の方々へフレスタの健康への取り組みをより身近に感じていただいております。



## “ここからいきいき健康フェア”の開催

広島市内のフレスタ店舗において、お客さまを対象に“ここからいきいき健康フェア”を開催しています。“健康フェア”は、タウン薬局さまにご協力いただき、「地域の皆さまに健康になっていただきたい」との思いで実現しました。内容は、「体組成」「握力」「血圧」「肺年齢」などの測定コーナーや、「乳がん触診モデル」「減塩味噌汁飲み比べ」「一日分の野菜を測ってみよう」などの体験コーナーや、「お薬について」「栄養食事について」「睡眠について」などの相談コーナーなど。この健康フェアをご利用いただくことで、地域の皆さまの健康づくりのきっかけになればと考えています。



## フレスタいそう

従業員は、朝礼や社内会議等において“フレスタいそう”を実施しています。この体操は、お客さまと従業員の健康のために考えられたもので、柔軟体操やストレッチの要素を取り入れ、老若男女誰でも簡単にできるような振り付けになっています。今後も“フレスタいそう”を通して、お客さまや地域の皆さまとコミュニケーションを深め、みんなが笑顔で健康になれる体操として親しんでもらえることをめざします。



波出石店  
週に一度、お客さまと一緒に実施しています。

## メンタルヘルスへの取り組み

心の健康と非常に密接な関係にある、睡眠の質を高める取り組みを全従業員を対象に行いました。眠りの質を計測する3DSSチェックシート(睡眠チェック)により、従業員の睡眠のリズム、質、量を含む睡眠状態を診断しました。自分の睡眠状態を知ることからスタートとして、産業医の指示の下、従業員のメンタルヘルス向上へ取り組んでいます。



3DSSチェックシート



## 地域に向けた健康施策



健康寿命の延伸が求められる近年、フレスタでは行政、医療機関と共同で、地域の皆様へ向けた「フレスタ店舗での健診連携」を実施しています。

「お買物ついでに健診できる」をキーワードに、特定健診・大腸がん・肺がん・乳がんなどのがん検診といった、今までは医療機関等で受けていた検査をフレスタ店舗で受診できます。

2018年は福山市のみでの実施でしたが、2019年は福山市、福山市医師会と共同で北吉津店、広島市、広島市健康づくりセンター、日本健康倶楽部愛媛支部と共同で東山本店、己斐上店、可部店、コムズ店でも実施しました。

主婦層を中心とした多くの方に受診していただきました。



## 健康経営に関する取り組みの評価



フレスタは、株式会社日本政策投資銀行(DBJ)の行う「DBJ健康経営(ヘルスマネジメント)格付」において、以下の点を高く評価され、飲食料品小売業界で初の3年連続「最高ランク(Aランク)」の格付を取得しました。

- ① グループ連携の強化により、作業工程における業務量の平準化を進めているほか、PCの定時自動シャットダウンや残業時間と賞与を連動させる仕組みにより、時間に対する従業員の意識付けも同時に行うことで、生産性向上を図っている点
- ② 柔軟なキャリア設計ができる人事制度への変更や、障がい者雇用や育児介護従事者等へのサポートを拡充することで全従業員が働きやすい職場環境の整備を進めていることに加え、早期段階から経営に関わるジュニアボード制度や、パート・アルバイトも含めた職務能力評価制度など、働きがいを向上させる施策を実施し、多様な人材の活躍を推進している点
- ③ プライベートブランドにおける健康を意識した商品の展開に加え、店舗でのスマイル体操教室の実施や、広島県と協議した「健康寿命の延伸に関する連携協力協定」の締結により、地域全体の健康増進に寄与しながら、健康経営の取り組みを企業価値の向上に繋げている点



## 本社、全店舗全面禁煙



“STOP! Passive smoking”

受動喫煙を無くし、ご来店されるお客様に快適にお買物をしていただけるお店づくりを目指し、2020年3月1日よりフレスタホールディングスグループ全社、全店舗全面禁煙を開始します。

それに伴い、全従業員の就業時間内禁煙への取り組みを2019年5月30日よりスタートしました。

職場の同僚や家族、友人など周りの人たちが、お互いをサポートしていくことで、個人で行っていた健康への取り組みが、周りの皆様と一緒に広げる健康への取り組みへと前進します。



## お客さまへの約束

Promise to Customer

安心・安全・おいしい

お客さまの笑顔が原点です。



# 安心と笑顔を毎日の食卓へ

毎日の食生活をより豊かに、楽しく…。

食の安心・安全に誠実に取り組むとともに、品揃え・売場、従業員一人一人がサービス・品質の向上に努めています。

## プライベートブランド(PB)「Bimi Smile」の改新 ～フレスタの企業姿勢を伝えるブランドに向けて～

Bimi Smileが誕生したのは2005年。誕生から10年以上経過した今も、お客様や従業員から愛されるブランドとして、日々進化しています。昨今、お客様のライフスタイルが変化している中で、これからもお客様に寄り添ったブランドであり続けるために、2018年にブランドの改新を行いました。また、2019年には「お客様におすすめしたいBimi Smile商品」の従業員アンケートを実施し、Best10にランクインした商品を広告で紹介しています。フレスタの企業姿勢である「毎日の食生活をより豊かに、楽しく」という取り組みが、ブランドコンセプトや商品に込められています。

### コンセプト

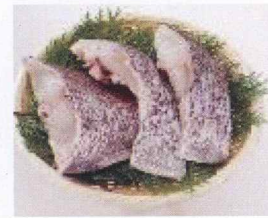
「FRESTA Bimi Smile」は、「ヘルシスト・スーパーマーケット」フレスタがお客様の健康的な生活を応援するために、「おいしさ・健康・環境」に配慮した商品を提案・推奨するブランドです。

### 3つの分類



#### 【Bimi】

- 産直産地「顔の見える産地・商品」原材料
- おいしさ追求のための生産技術や工程管理
- 国内外の優良産地からの原料・材料を使用



Bimi: 愛媛県産 本鯛



Bimi: ぶちうまからあげ  
(国産鶏 もも肉使用)



#### 【環境Bimi】

- 健康を意識した商品仕様と安全安心仕様
- 売場や包材への健康情報や安全情報の提供
- 機能性を意識した商品・認証品



環境Bimi: 太もずく



環境Bimi: トイレットペーパー



#### 【健康Bimi】

- 環境負荷低減に寄与する商品設計・仕様
- 地域社会との連携による活動を内包する商品
- ユニバーサルデザイン仕様商品



健康Bimi: 浅漬け  
減塩野菜ミックス・減塩ゆず白菜



健康Bimi: 九州産の4つの野菜で  
作った乳酸菌&陽光酵素青汁

## リニューアル FRESTA Bimi Smile 商品の紹介 (2019年7月～)



### 【Bimi Smile FRESTA 牛乳】

生乳産地にこだわり「広島県」で生産された良質な生乳を100%使用することで、3つの大きなメリットがあります。

- 地域を限定することにより、良質な生乳を安定的に確保できます。
- 使用された生乳が広島県内のどこの酪農家で搾乳された生乳かという生産者履歴を追跡できます。
- 産地より車で約1～2時間の広島県内工場で製品化しているため、新鮮なまま、安心・安全な牛乳を毎日食卓に届けることができます。



開発者:  
洋日記  
杉ノ原パイヤー



## フレスタの生鮮宅配サービス「エブリデイフレスタ」

フレスタの生鮮宅配事業は、仕事や子育てなどで買い物に行く時間がとれないお客さまやご年配の方にフレスタの商品をお届けする為に2001年よりスタートしました。18年が経過した今では会員数12,000名を超え、地域になくはない宅配事業としてご支持を頂いております。

エブリデイフレスタの大きな特徴は、前日の深夜12時までにご注文を承ると、翌日夕方5時頃までに玄関先に商品をお届けするスピーディーさとフレスタ店舗で人気のある生肉やお寿司、お刺身、お惣菜やお弁当など、チルド商品もお届けする事ができることです。

注文方法としては、お電話(自動音声)、インターネット、スマートフォンに加え、65歳以上のお客さま限定の有料サービスとして電話でオペレーターがカタログを確認しながらご注文を承る方法もあり、高い評価を戴いております。

商品管理も最先端の個別ピッキングシステムを導入し、お一人お一人の商品を丁寧に取り扱いしております。(写真)

お客さまにお届けする形態としては、冷蔵・冷凍商品も安心してご注文頂ける様に、業務用の保冷剤を使用し、温度管理を徹底してお届けしております。



ピッキングの様子

### 夕食宅配サービス

高齢化社会への対応として夕食弁当の配送サービスを2012年11月より開始し、大変好評いただいております。

お弁当の製造は、フレスタのお惣菜工場「フレッシュセブン」で作っています。

その中でも夕食宅配のお弁当は、フレスタ店舗のお弁当とは別ラインで製造しており、管理栄養士がエネルギー、塩分などの栄養バランス、そして「美味しさ」に配慮したメニューを作成し、一つ一つ丁寧に調理しております。

塩分を少なくする代わりにダシを利かせて美味しさを損なわない工夫や、メインディッシュはご飯が進むようにしっかり下味をつける等、栄養バランスと美味しさを両立しながら、野菜がたっぷりと摂れるメニューを日替わりメニューでご提供しております。

お届けは月曜日～土曜日までの1週間契約となっております。日曜日以外は祝日も配達を行っております。

エブリデイフレスタの生鮮宅配と一緒に利用される会員様も多く、生活の一部としてご利用頂けるのも魅力の一つです。



## フレスタのインターネットショップ「コンテ・フレスタ」

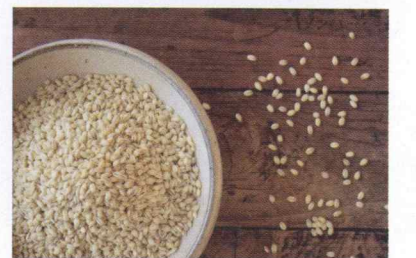
フレスタのインターネットショップ「コンテ・フレスタ」では、店頭には並んでいない「おいしい・楽しい・便利」な商品を取り揃え、フレスタでのお買い物生活をもっと豊かにする事を目指しています。

産地直送のスイーツや季節を味わう果物ギフト、おすすめしたい美味な逸品。また、専門家の監修による美味しいアレルギー対応商品など、店舗では品揃えの少ない商品を取り扱い、お客さまの生活シーンに沿った目的や用途に対応したサービスを展開。

また、コンテ・フレスタで購入した商品は、送料無料でフレスタ店舗にてお受け取りいただけるサービスも実施しており、日々ご利用されている店舗をより便利に活用していただけます。



Vegan Series  
ヴィーガンシリーズ  
27品目のアレルギー原料、動物性原料を使っていない、コレステロールも大幅カット。だから誰でも安心して食べられる。



広島県産もち麦「キラリモチ」



広島県産フルーツを使用した  
チーズケーキセット



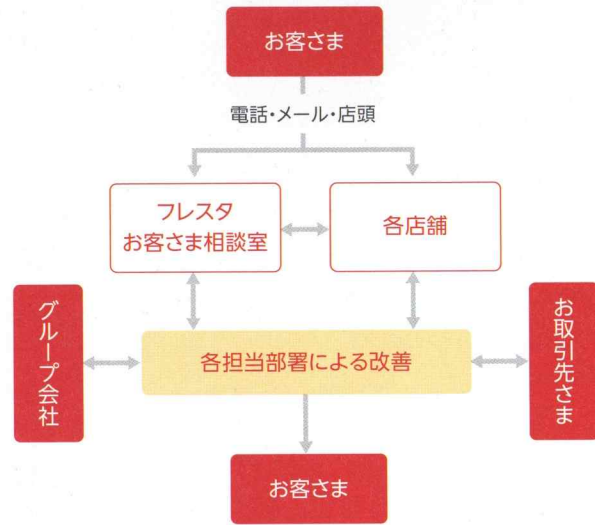
# お客さまの満足をこえるサービスをめざして

お客さまの要望にお応えするだけでなく、「よりお客さまに近づき期待をこえるサービスを提供したい」。  
お客さまと対応する現場の声から出た課題を設定し、改善に取り組んでいます。

## お客さまとのコミュニケーションを大切に

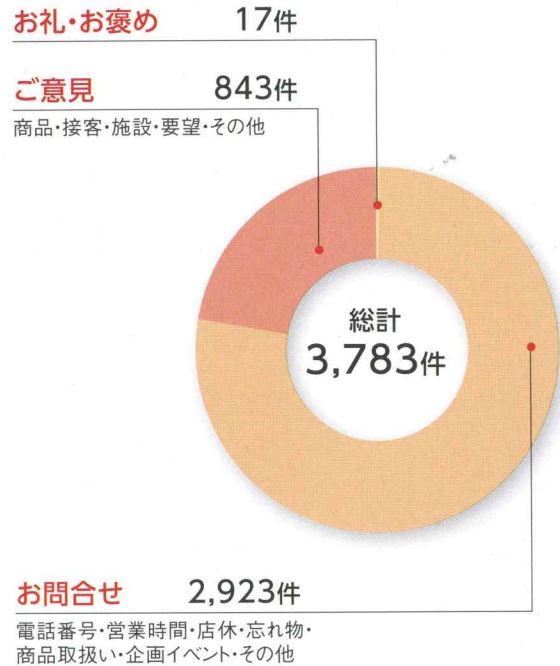
お客さまからのお問合せ、サービス・商品に対するご要望、お褒めなどお客さまからは店頭、お電話メールで貴重なお声をいただいています。ご利用いただいているお客さまの変化を捉えながら改善活動を進めています。

近年、高齢者の方からのご意見やご要望をいただきます。商品の量目や店舗設備など、ご意見をいただき、改善を進めることができます。



### 【お客さまの声の内訳】

抽出期間:2018年3月1日~2019年2月28日  
受信媒体:フリーダイヤル・メール・代表電話・お手紙等



**谷本 満** (株)フレスタ 営業戦略本部長  
私たちの商売の目的は、お客さまの満足度が向上し続けることです。日々、変わり続けるお客さまのライフスタイルに敏感に反応しながら、その時々最善の策を取り続けなければなりません。それが間違っていればお客さまからお叱りを頂戴しますし、合致していれば喜んでいただけます。一年間にたくさんのお客さまの声を頂戴いたします。それらの声を企業の改善に結びつけ、ひとつでも多くのお客さまの「喜び」を創りだせるように、これからも真摯に耳を傾け続けて参ります。

## 接客訓練の実施

フレスタでは今期接客の目標として、「世界一「あいさつ」のできる企業になる」をキーワードに、店舗支援チーム(レジチーム)で接客訓練を実施しております。

身だしなみの確認、挨拶、笑顔の出し方、商品の場所を聞かれた際の案内の仕方など、お客さまにより快適なサービスを提供するための訓練を定期的に行っております。



店舗バックルームでの挨拶練習風景  
お互いに向かい合い、笑顔、アイコンタクト、明るい声を意識して挨拶の練習を行っています。

## スマイルマネー機能付きスマイルカード

2014年9月から発行している「スマイルカード」には、スマイルマネー(電子マネー)機能が搭載されています。レジでの小銭のやりとりがなくスピーディーな精算ができ、お買い物時のポイントはもちろん、チャージ時にも金額に応じてポイントが加算されるためお客さまから大変好評をいただいております。また、自由に金額(3千円~3万円)を選んで贈る「フレスタギフトカード」を販売しております。こちらは、使い切り型の電子マネーギフトカードで、主にお祝いや景品・ご贈答にご利用されています。また、フレスタの店頭以外でスマイルカードのポイントが貯まるお店「スマイルショップ」が順次拡大中で、タクシー会社や飲食店などでもポイントがもらえます。詳しくは、フレスタホームページ内「スマイルショップ」にてご確認ください。  
(<http://www.frestasmileshop.jp/>)



このマークがついたお店は、スマイルマネーでお支払ができます。

## スマイルネットクラブがさらに充実

スマイルネットクラブは、スマイルカード会員さまにインターネットを通じてご利用いただくサービスです。

スマイルネットクラブに入会いただくと、スマイルカードにご登録されているお客さまの情報を基に、フレスタ店舗、ネットショップ「コンテ・フレスタ」、生鮮宅配「エブリディフレスタ」の各種サービスを横断的にご利用いただくことができ、ポイントサービスの共通化など利便性が向上しました。貯めたポイントを「コンテ・フレスタ」で商品の購入をしたり、電子マネーに交換したりすることもできるようになりました。

また、よりフレスタのサービスをお得・便利にご利用いただくために、会員さま限定のメールマガジン、キャンペーンなどの各種コンテンツを用意しています。



スマイルネットクラブ  
SMILE NET CLUB

## フレスタアプリでフレスタを身近に

スマートフォン利用者の急増にともない、フレスタのチラシや新商品、クーポンの情報やポイント残高の確認などをアプリに集約し、スマートフォンでいつでもフレスタと繋がることができるサービスを開始しました。

お客さまに役立つ記事やお買い得情報など、見逃せない情報が盛りだくさん。スマイルカードと連携させればポイントカードがなくてもアプリでお買い物ポイントを貯めることができます。

ネットショップ「コンテ・フレスタ」や生鮮宅配「エブリディフレスタ」とも連動し、ますます便利に進化していきます。



チラシの閲覧

フレスタのネットショップへアクセス

クーポン情報

ポイントや電子マネーの確認



お客様の信頼と期待に応えて

## 安心して気持ちよくご利用いただくために

食の安全性が問われる昨今、お客様に安心をお届けするために、商品の品質についてはもちろんのこと、正確な表示、徹底した衛生管理に取り組んでいます。

### プロセスセンターが「HACCP認証」を取得

この度、2020年度の「HACCPに沿った衛生管理の制度化」に向け、当社における「食肉製品（ミンチ肉）の加工」についての衛生的な管理制度が認定されました。具体的には、原料の入荷から商品の出荷までの工程で全ての物の点検が必要のため、点検作業と点検記録の頻度が高まり、毎日の点検項目は約20項目以上となりました。また、これにより設備・機械の異常の変化、異常への危機感が高まったことで部品交換を含めたメンテナンスが強化することができるようになりました。

これまで以上にお客様への危害（食中毒、異物による怪我等）をHACCPに沿って管理し、確実に安全な製品を提供することが可能となります。



### 【HACCPとは】

“1960年代にアメリカで始まった宇宙食の安全性を確保するために開発された食品の衛生管理の方式です。”

Hazard Analysis Critical Control Pointの頭文字からとったもので、「危害分析重要管理点」と訳されます。HACCPシステムによる衛生管理手法は、勘や経験に頼る部分が多かった従来の衛生管理法とは異なり、あらゆる角度から食品の安全性について危害等を予測し、リスト化することでそれぞれの危害を適切に防止出来るところに管理点を設定して重点的に管理・記録しようとするものです。食中毒（微生物、化学物質を含む）や遺物などによる危害を未然に防止し、製品の安全確保を図ります。



### フレスタトレーサビリティの取り組み

フレスタでは、「牛肉」「卵」「お米」のトレーサビリティを運用しています。

トレーサビリティとは、農産物や加工食品などの食品が、どこから来て、どこへ行ったかお客様の手に届くまでの「移動履歴を把握できる」ことです。個々の生産者・事業者が、各自取り扱う商品（食品）の移動に関する記録を作成・保存することによって、結果として、生産から小売まで、食品の移動の経路を把握することが可能となり、食品事故が発生した際の迅速な回収等に役立ちます。



### 産地の適正表示およびアレルギー物質の表示について

お客様に商品を手にとって見ていただくときに、商品の「産地」は重要なポイントです。産地表示を行っている「青果物」「水産物」は、季節や天候により産地が刻々と変化していきます。正しい情報をお客様にお伝えするために、商品を買付けたパイヤーからの情報を全店にイントラネットを利用し毎日送っています。店舗では、送られてきた情報を元に商品の品出し時、毎日の定期チェックで「産地」や「品質」を確認しています。

また、アレルギー物質特定原材料（7品目「乳、卵、小麦、そば、落花生、えび、かに」）については、店内加工商品のばら売りについても情報提供をしています。



### 品質および衛生管理の徹底

#### 機器の定期点検

店舗で販売している商品は、さまざまな流通過程を経て店頭で販売されています。お客様に安心・安全な商品をご提供するためにさまざまな点検を行っています。

#### 計量器の定期点検

店舗で販売している商品を正しくお客様に提供するためには、計量器に誤差があっては安心してご購入いただくことはできません。計量器は法律で定められた定期点検が2年に1度あります。それ以外にも、店舗で毎日の日常点検として分銅での重量確認と動作確認を行っています。

#### フライヤーの点検

店舗で使用しているフライヤーは、「正しく加熱がされているか」「正確な温度に保たれているか」の確認を年に1度行っています。フライヤーで加熱する天ぷらやフライは、あらかじめ企画段階でレシピを作成し、温度や時間を設定します。そのレシピを守ることにより一番おいしい状態でお客様に提供できる商品づくりをしています。また、使用している油の交換についても、環境負荷や商品の安全性を考慮し、フレスタの基準で油の「酸化度」を確認し、交換を行っています。

#### 温度計の点検

店内や作業場での商品の保存、販売している冷蔵・冷凍設備については、1日3回の品質管理表により、その設備が「正常に機能しているか」「商品に異常がないか」の確認を行っています。また、その温度計に異常がないか、年に1回確認を行っています。

#### 検査体制

フレスタでは、食品衛生に関する豊富な知識や技術を持つ、グループ会社のプロテクトサポートが検査を実施しています。

#### 微生物検査

商品・設備：店頭で販売している商品を抜き取り、定期的に確認をしています。基準値を外れている場合はフレスタへ報告し、商品部で原料や製造工程にまでさかのぼり改善しています。  
従事者：入社直後の新入社員研修で、手指検査を実施します。食品衛生の基本である「手洗い」。これから食に携わる一員としての自覚と手洗い技術の向上のために手指の検査を行い指導しています。

#### 放射性物質検査

食品の安全・安心を確保するために、Bimi Smile商品の一部について放射性物質の検査を実施。測定結果については、ホームページ内「フレスタの取り組み」→「食育活動」→「放射性物質について」に掲載しています。



## 従業員への約束

Promise to Employee

提案・創造・やりがい

従業員の笑顔がパワーです。



一人ひとりの可能性を広げる

## 個性と能力を発揮できる環境

フレスタでは、「教学する組織」というスローガンを掲げています。一人ひとりが仕事を通じて成長していくために…。従業員が夢や目標をもって主体的に仕事に取り組めるよう、教育体制や支援制度を整備しています。

### 教学する組織を目指して



#### 職務能力評価制度の導入とスマイルチーフの誕生

2012年4月、パートタイマー・アルバイト従業員(スマイル社員)の「新スマイル社員制度」(職務能力評価制度)をスタートしました。これは、能力に応じ評価を公平にし、スマイル社員に部門チーフを担当してもらう職能制度です。これにより同一労働同一賃金が限りなく実現され、今まで正社員の補助的な仕事を行うことが主であったスマイル社員が、主体的に力を発揮できる環境を整備していくことが可能になるとかんがえています。

2019年10月現在で20名のスマイルチーフが誕生しています。

#### スマイルチーフ起用3つの狙い

- ①地域に根ざすスマイル社員がチーフを務めることによって、地域超密着の店づくりを促進する。
- ②家庭との両立を図る(方が多い)スマイル社員がチーフ権限を持つことにより、顧客目線に立ったサービス、商品をお客さまに提供する。
- ③正社員依存体質からの脱却と現場への権限移譲を図り、現場力(スマイル社員力)の強化を図る。

### 新入社員お弁当研修



2014年より開始したお弁当研修。新入社員は入社後、配属まで研修中のお昼ご飯はお弁当を朝作り、持参するというのを続けてきています。

目的は、食への関心を持つことと、自身で計画し段取りをした上で作ることです。何度も失敗したり、時間に追われたり大変ですが、その中でどうやりくりするのかを考え、瞬発力が養えるところも副産物です。

また、得意な方はより美味しく、楽しめるお弁当を意識したり、時短に凝ったり、常備菜などを上手く活用したり、彩りを意識したりと工夫し始めます。そんな隣のお弁当に触発され、自然と食への関心が全体へ広がるように設計をしました。

これからも改善を繰り返しながら研修内容を向上させようと思えます。また、より食への関心を持ってもらい、かつお客さまのライフスタイルや文化を感じながら、ニーズへの具体的なアプローチを考えるきっかけを作っていきたいと思えます。来年以降のお弁当研修含め、フレスタならではの研修を随時実施してまいります。



新入社員が作ったお弁当

### 人財の採用と活躍フィールドの拡大



#### 人財採用

人財の採用では、新規、中途、未就労者の採用、スマイル社員からの正社員登用など、多様な採用形態で総合的な採用を心がけています。特に、スマイル社員の正社員登用では、勤続年数が2年以上のスマイル社員を対象としており、部門運営に関し必要な能力を十分に有しており、部門長の業務を現時点で請け負うことのできる「即戦力コース」と、一定以上の技術や知識を有しており、社内ツール等の使用が可能である「育成コース」での採用を行っています。モチベーションのアップ、職域の拡大を目的とし、各店舗にて豊富な経験を活かしながら、積極的にスキルアップと接客力の向上に努めています。毎年スマイル社員から社員へ登用される方が誕生しており、活躍のフィールドを広げています。

#### 高齢者の継続雇用

高齢者の雇用延長も積極的に行っており、特に気力や体力が充実したスキルの高い従業員には、その能力を発揮していただいています。

### 新入社員企画運営イベント

入社して間もないうちからイベントの企画や運営に主体となって携わることで、計画力やチームワークの醸成に役立っています。自らの思いや考えが具現化されたものが形となることの面白さと、それがお客さまの笑顔につながっている喜びを体感することで、働くことに対する意識を明確にすることが狙いです。この一環として、2019年5月24～26日の3日間、ロハスフェスタでの青果販売を実施しました。



### 社内教育について

#### DVD教育

各事業所ではスーパーマーケットに勤務するための必要な知識およびルールをDVDで視聴・学習し、テスト実施にて理解度を確保するDVD視聴教育を実施しています。現在行っている内容は「コンプライアンス」「安全教育」「衛生管理」「環境教育」の4巻で1本あたりの視聴時間は30分前後となっており、短時間で最低限のルールを学習でき、わかりやすい内容となっているので、新規入社導入研修や反復練習に使用しています。

#### オープン研修

希望者が自主的に受講するオープン研修を開催しています。社内外のセミナー合わせて約50講座の研修を受講することができます。コミュニケーション、プレゼンテーション、マーケティング、食品表示など独学では学べない、仕事で活用できる知識やスキルを体系的に学ぶための研修です。

#### 通信教育

2019年開講講座は110講座。修了すれば、受講費用を会社が半額支給します。内容は、健康に関するものやビジネススキルや食に関する知識を身につけられるもの、パソコンスキル・語学力向上、販売士や簿記、社労士などの専門資格を取得できるコースなど、多様な講座を準備しています。



各研修の様子



# 人が財産。働きがいのある職場へ

従業員がそれぞれに目標を持ち、気持ちよく働くことができる環境があってこそ、お客さまに笑顔と満足をお届けできるものと考え、職場環境の整備に努めています。

## 広島県 仕事と家庭の両立支援企業に登録

広島県 仕事と家庭の両立支援企業登録制度とは、「仕事と家庭の両立」に向けて取り組むことを宣言した企業を県が登録する制度です。

この取り組みは、「育児休業を取得しやすい」「職場復帰しやすい環境の整備」「ノー残業デーの実施」等、企業内の従業員のニーズや実情に合わせて、仕事と育児が両立しやすい職場環境の整備などがあります。ノー残業デー等を推進することにより、従業員が生産性への意識を持つとともに所定外労働の削減に取り組み、両立支援をしています。



## 休暇取得促進により働きやすい環境をめざして

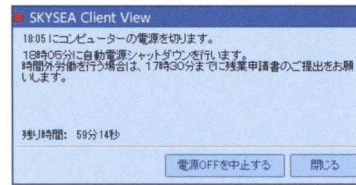
フレスタグループでは、従業員の働きやすさ向上のため、毎年、夏休み・冬休み・メモリアル休暇として年5回以上の有給休暇を使用した休暇取得を推奨しています。2016年は、全従業員が有給休暇取得を推進しやすい風土を創るため、会社の方針として「管理職こそ休暇を取得しよう！ 管理職から休暇取得を働きかけよう！」と強くメッセージを発信しました。結果、全体の休暇取得率は大きく向上！管理職からも「働き方を見直すいいきっかけになった」「管理職が休みをとるなんて・・・という目があったが、会社発信のメッセージもあり堂々と取得できました」と、休暇を取得しやすい風土づくりができました。

今後も、“当たり前を当たり前” 全員で実践していきます！

## 本社のパソコン自動シャットダウン

今期方針の一つに「働き方改革」があり、長時間労働をしない組織風土をつくりあげる施策として本社のパソコンを18時05分に自動でシャットダウンさせるシステムを導入しました。

これは、シャットダウンの1時間前にメッセージで警告し残業申請を行っていない従業員のパソコンは自動的に電源がシャットダウンされる仕組みです。これにより、各自が時間を管理し時間外労働について意識することができるため長時間労働の削減へと繋がっています。

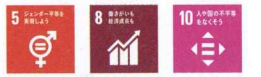


## 育児・介護サポート制度の充実

フレスタでは、従来より従業員へ対して積極的な育児休業取得推奨や、復帰後のスムーズな復職に対応すべく個別面談を行うなどしてまいりました。

今後も少子高齢化の進展・生活スタイルの変化により働き方の柔軟性を求められることから、正社員を対象として育児・介護サポート制度を導入することで継続就業しやすい環境づくりを支援し、当社としては熟練度の高い社員の離職を防ぎ、労働生産性の向上をめざします。

- 育児休業取得者サポート制度の充実
  - (1) 育児休業取得者が復職される際には、勤務地を配慮します  
復帰から子が満3歳を迎えるまでは給与控除することなく地域限定制度に加入したと同様の配慮を行います。配属先を近距離に限定することで、働きながら育児をしやすい環境を徐々に整えていただくことが目的です。
  - (2) 子が1歳になる前に復職された方へ、業務貢献一時金を復帰後賞与に加算します  
復帰事由を問わず、子が1歳になる前に復職された方を対象に復帰後初回の賞与支給時に業務貢献一時金を付与します。
- 子育てサポートの充実
  - ・子育てサポート各種（※各サポート年齢制限・年間支援額上限設定あり）
  - ・子を病児保育へ預けて出社した場合、病児保育代を会社が満額負担します。
  - ・業務都合上、勤務時間帯にベビーシッターやファミリーサポート制度を利用した場合、利用額の半額を補助します。（3名）
- 子育て・介護サポートの充実
  - ・特定の事由により法令外の短時間勤務を申し出た場合、最大通算3年の短時間勤務を認めます。（申請条件有：地域限定勤務申請済・正社員勤続1年以上など）



## 厚生労働省の特設サイトに掲載

厚生労働省のホームページにて、2019年9月にオープンした「働き方改革 特設サイト」に成功事例としてフレスタが掲載されました。

<https://hatarakikatakaikaku.mhlw.go.jp/file04/index.html>

サイトの中では、2019年に2か月間の育休を取得した男性従業員や同じく2019年に育休から復帰し病児保育代の全額会社負担などの制度を利用している女性従業員が紹介されています。



「パソコン18時シャットダウン」残業減への秘策  
—食品スーパー フレスタの場合—



広島・横川の本部、午後6時になると業務用パソコンの電源が一旦に落ちる。「働き方改革」の一環として、3年前から始めた仕組みで、今も続いている。残業を減らすとすると試みだが、この仕組みは社員の健康を考えたという。「社員は午後6時以降に大事な仕事をしなくなりません」とフレスタホールディングスのグループ人事総務部長の吉岡浩一郎氏は話している。社員の健康を考えたという。残業を減らすとすると試みだが、この仕組みは社員の健康を考えたという。「社員は午後6時以降に大事な仕事をしなくなりません」とフレスタホールディングスのグループ人事総務部長の吉岡浩一郎氏は話している。社員の健康を考えたという。残業を減らすとすると試みだが、この仕組みは社員の健康を考えたという。

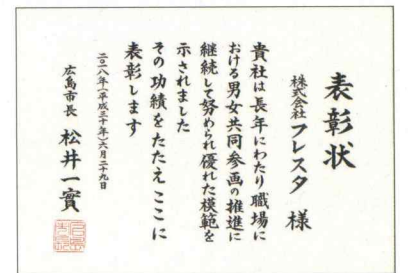
## 働き方改革に関する外部評価

### 男女共同参画推進事業者 特別表彰

このたび、(株)フレスタは、広島市男女共同参画推進事業者表彰において、一般表彰を2007年に受賞した後10年を経過してもなお男女共同参画の取り組みの更なる充実に努めているとして、「特別表彰」を受賞いたしました。

#### 評価を受けた取り組み

- 男性従業員と女性従業員で職種や担当業務の違いはなく、女性が幅広い分野で活躍。
- 「働きがい」と「働きやすさ」の両立をめざし、働き続けられる環境の整備を充実。
  - ・子を病児保育に預け出社した場合、病児保育代を会社が満額負担する育児サポート支援
  - ・育児・介護等の理由により最大通算3年間の短時間勤務を取得できる制度を導入
  - ・地域限定勤務制度の要件緩和
  - ・正社員全員を対象とした人事面談、仕事と家庭の両立やキャリアに関する相談環境
- 時間外労働が少ないほど賞与にインセンティブが上乗せされる賞与インセンティブ制度、長時間労働をさせた管理職の賞与減額ペナルティの実施等、長時間労働削減に向けた取組強化。
- 上記取り組み等により、10年前は8年11ヶ月であった正社員の平均勤続年数が、14年4ヶ月まで向上。



## 広島県働き方改革実践企業認定

2017年創設「広島県働き方改革実践企業認定制度」は、仕事と暮らしのどちらも充実させることができる環境を実現するため、働き方改革を進めることで、業務の効率化や従業員の満足度向上など、一定の成果をあげている企業を認定する制度です。

フレスタは、有給休暇取得促進や残業抑制施策等を評価された結果として、第一回認定企業として認定されました。これからも働きやすさの向上に努め、「働きやすさ」と「働きがい」の両立を目指して参ります。

## 働きやすい会社として書籍に掲載

2019年7月に出版された書籍、「こんな会社で働きたい(広島編)」にフレスタが取り上げられました。

各県の働きやすさが充実している企業を紹介している書籍で、県内の大学のキャリアセンターに開架されています。

フレスタは育児休業や働き方改革などの、ワークライフバランスについて書かれており、長期育児休業を取得した男性従業員も紹介されています。



2017年度 広島県働き方改革実践企業認定

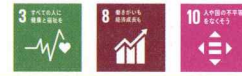
発行元  
株式会社  
クロスメディア・パブリッシング  
本文デザイン  
株式会社ガリバープロダクツ



(株)フレスタホールディングス 人事総務部長 渡辺 裕治  
「女性従業員の育児休業取得者は多数いますが、男性での育児休業取得希望者はまだあまり多くありません。グループ全体で「仕事も子育てもどちらも充実させたい」という従業員の想いを実現しやすい、働きやすい職場環境を整えるべく、今後も働き方改革を継続していきます。現在育児休業を取得している従業員は、育児を通じて感じた目線を復職後ぜひ仕事にも活かしていただき、お客さまの声をより聴ける従業員として活躍いただきたいと思います。」



## LTD制度(長期障害所得補償制度)



2012年5月1日から、LTD制度を導入しました。

LTD(Long Term Disability)制度とは、フレスタで働く従業員が万一、病気・けが・メンタル的な疾患により就業できなくなった場合に、健康時の所得の一定割合を、在籍中・退職後を問わず最長満60歳まで給付が受け取れる制度で、この制度を活用し、療養に専念することで早期の復職が可能になり、従業員が安心して働ける職場環境の実現につながります。



## 従業員の声に応える社内ホットラインの設置



2006年4月1日の公益通報者保護法の施策を受け、従業員相談の社内専用電話を設置いたしました。従業員のメンタルな部分の健康を確保するとともに、コンプライアンスができていくかというサーベイの役割も大きく、従業員からの連絡があれば専門組織を組み対応しています。各ハラスメントなどの相談においては、相談者・行為者のプライバシーの保護や、事後対応においても相談者・行為者に対する不利益な扱いも行われることはありません。

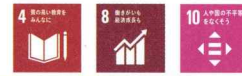
## 従業員の声に迅速かつ適切に対応



### 人事面接の実施

1年に1回、すべての正社員を対象に人事総務チームの担当者が面談を実施しています。この面談の大きな目的は、日頃なかなか言えない思いを聞いたり、個々のキャリアをイメージしてもらったり、また、メンタルヘルスのフォローをすることにあります。社内で不安な事や言いたいことが言える、また今後のキャリアの具体的な方向性が確認できるなどの場でもあり、大変好評です。

## ノーマライゼーション



### 特別支援学校就職サポート隊ひろしま推進企業として表彰

2019年9月に広島県庁にて、障害者雇用優良事業所として広島県から「広島県知事表彰」を授与いただきました。本受賞を機に、積極的な職場実習の機会を通じて、障害者の方々の就労支援はもちろんのこと、就労後のキャリアアップについても考えていただける組織を目指します。そして、同じ職場で働くスタッフと同様の制度の中で、自分自身の力量向上の実感が持てる、働きがいのある組織を醸成することに努めて参ります。

フレスタでは、健常者と障害者を特別視せず、同様の条件下のもと、配慮をしながら雇用するという方針を10年以上前から進めております。そのような方針の中で、「1店舗1名の雇用」を目標に掲げ、現在当社で就業している障害者は140名に上ります。彼らをサポートするのは同じ職場で働くスタッフです。職場の中で彼らの特性にあわせて、周りのスタッフが対応することで、お互いが支え合う関係を構築し、可能な限り長く働いてもらい職場環境の構築に力を入れています。

また、障害者雇用だけでなく、障害者就業支援として、毎年50名以上の職場実習を受け入れ、2016年12月には「特別支援学校就職サポート隊ひろしま推進企業」の広島県内第一号として表彰されました。



## 外国人労働者の雇用



フレスタでは、人口の減少による働き手の減少に備えて、外国人の労働者を積極的に受け入れています。特に学習意欲の高い学生のアルバイトに関しては、貴重な人財であるとともに、お客さまからも支持されています。ただし、近年、不法滞在者や違法な入国を行った外国人も増加していることを受け、管理職全員に教育を行い、必要な届出の確認や提出書類の徹底を図ることにより、お客さまにご迷惑のかからない体制づくりをめざしています。現在スマイル社員の中に占める外国人雇用率は3.05%となっています。

## 教育機関との産学連携



当社は教育機関との連携を積極的に進めており、結び付きを深めることで、地域の健康的な暮らしの実現をはかっています。主な連携校として、2016年度に産学連携協定を締結した広島文化学園大学様と広島文化学園短期大学様、比治山大学様と比治山大学短期大学部様、福山平成大学様、2017年度に同協定を締結した進徳女子高等学校様の計6校が挙げられ、商品開発やイベント協賛のみならず、近隣店舗での販売実習、従業員によるキャリアデザインや食に関する講義の実施など、幅広い形で協力しあう関係性を築いています。

今後も、街のヘルシスト・スーパーマーケットとして、教育機関に集まる若い志を巻き込み、地域全体でまちづくりを推進してまいります。



## 社会・環境への約束

Promise to Society and Environment

便利・快適・エコライフ  
地域の笑顔が喜びです。



# 環境に配慮した店舗設備と工夫を

新しい発見、感動に出会える場所に…。環境への配慮はもちろんのこと、お客さまのニーズに合った商品の品揃え、売場づくりに努めています。

## 環境保全を基本に安全で快適な店づくり

フレスタでは、地域・環境との調和をめざした店舗づくりに取り組んでいます。設備面においては省エネの推進のため、またゴミ減量に関してはリサイクル推進のための店舗づくりを基本とするとともに、お客さまが便利に快適にご利用いただけるよう心がけています。

### 再利用可能なパソコン

トウモロコシを原料とする素材で作られ、将来的に地球に還元および再利用できるパソコンの利用を推進しています。



### LED照明

一般照明、スポット照明、看板照明、什器照明等に採用されています。



エコトレー使用の推進 P.25▶



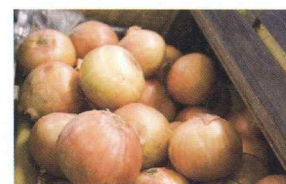
### 電気自動車充電設備

地球温暖化防止への取り組みや電気自動車、プラグインハイブリッド車の普及に対応するため、フレスタモールカヅル岩国に電気自動車用充電器を設置しています。



### 通い箱の活用

納品時にダンボールを使わない折りたたみコンテナの通い箱を使用しています。



### 簡易包装の実施

バラ売りをし、必要以上にトレーやラップを使用しないよう配慮しています。

### 高効率冷凍機

無駄な回転を抑え効率的な冷却を実施するインバータ式を採用。室外機を水冷式から空冷式に変更し、節水にも取り組んでいます。

### デシカント空調設備

コールドアイル(足元の冷え)防止、霜付軽減、冷蔵効率化のために除湿効果のあるデシカント空調を採用。店内環境改善にも効果。



- トレー回収BOX
- 透明トレー回収BOX
- 牛乳パック回収BOX
- ペットボトル回収BOX
- アルミ缶回収BOX

P.24▶



## 環境保全への行動指針

1. 具体的に次のことに取り組みます。
  - ① グリーン調達の推進
  - ② エネルギー使用量並びに二酸化炭素排出量の削減
  - ③ 環境に配慮した商品の販売促進と店づくり
  - ④ 廃棄物の減量と再生利用の推進
  - ⑤ 排水量の削減
  - ⑥ 紙使用量の削減
2. これらについて定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。
3. 環境関連法規制や当社が約束したことを順守します。
4. 環境への取り組みを環境活動レポートとしてとりまとめ公開します。



### ゴミ計量器の設置

可燃・不燃ゴミ、リサイクル廃棄物、リサイクル資源を計量し、データ化しています。



- 魚のあらを再利用
- 食用油の再利用
- 残さ(生ゴミ)の再利用



### 床セラミックタイル

従来の塩ビ系タイルのようなワックスによるメンテナンスが不要となり、表面光沢により店内照度の改善にもなっています。



### 冷凍冷蔵ショーケース

新規に採用している冷凍冷蔵ケースは、セービングガラス、リーチンケースを使用しています。セービングガラスは、ショーケースの冷気を閉じ込めショーケースを冷やす冷凍機の負荷を抑えることで省エネルギーに貢献します。



### ナイトカーテン

閉店後のオープン冷凍冷蔵ケース等の冷気を逃がさないためにナイトカーテンを設置しています。



### エコ商品の取り扱い

牛乳パックを再利用したトイレットティッシュなど、環境に配慮した商品も取り扱っています。



### LEDランプ

店内の照明や屋外サインには、消費電力が少なく、長寿命のLEDランプを採用します。



### 乾電池回収BOX

2007年7月から全店回収を始めました。



### トイレの節水

節水型の機器を導入するとともに、お客さまにも節水へのご協力を呼びかけています。



## 環境保全に対応

私たちは、自然からの恩恵を受け豊かな暮らしをしています。その自然を保全しながら未来へつなげなければなりません。しかしながら、企業活動に伴う環境への影響は小さくありません。環境への負荷を監視することにより、意識を高め環境との共生をめざしていきます。

### [環境への負荷の状況(取りまとめ表)原単位]

		単位	2014年度	2015年度	前年比	2016年度	前年比	2014年度比	2017年度	前年比	2014年度比	2018年度	前年比	2014年度比	
廃棄物等総排出量	食品廃棄物	発生量	t	2,161.5	2,126.5	98.4%	2,150.0	101.1%	99.5%	1,859.1	86.5%	86.0%	1,785.9	96.1%	82.6%
		再生利用	t	843.7	790.9	93.7%	777.4	98.3%	92.1%	684.3	88.0%	81.1%	634.4	92.7%	75.2%
		単純焼却	t	1,317.8	1,335.6	101.4%	1,372.6	102.8%	104.2%	1,174.7	85.6%	89.1%	1,151.5	98.0%	87.4%
	産廃物	発生量	t	114.5	74.9	65.4%	59.8	79.8%	52.2%	55.3	92.4%	48.3%	61.6	111.5%	53.8%
		再生利用	t	114.5	74.9	65.4%	59.8	79.8%	52.2%	55.3	92.4%	48.3%	61.6	111.5%	53.8%
		食品リサイクル法に基づく発生原単位	kg/百万	34.9	32.5	93.1%	32.1	98.8%	92.0%	28.3	88.3%	81.2%	26.7	94.2%	76.5%
	食品リサイクル法に基づく食品リサイクル率	%	56.6	57.6	101.8%	57.1	99.1%	100.9%	62.7	109.7%	110.7%	64.3	102.6%	113.6%	
ガス排出量	温室効果ガス	kg-CO <sub>2</sub>	44,260,497	45,472,294	102.7%	46,504,409	102.3%	105.1%	45,356,961	97.5%	102.5%	48,003,497	105.8%	108.5%	
	温対法に基づくCO <sub>2</sub> 原単位(排出係数0.728kgCO <sub>2</sub> /kWh)	t-CO <sub>2</sub> /㎡	0.332	0.334	100.6%	0.339	101.5%	102.1%	0.333	98.1%	100.2%	0.328	98.6%	98.8%	
総排水量	公共用水域	㎡	27,939	29,997	107.4%	21,231	70.8%	76.0%	18,516	87.2%	66.3%	31,269	168.9%	111.9%	
	下水道	㎡	197,065	189,548	96.2%	194,729	102.7%	98.8%	178,901	91.9%	90.8%	170,306	95.2%	86.4%	
	総排水量原単位	㎡/㎡	1.690	1.614	95.5%	1.576	97.6%	93.3%	1.448	91.9%	85.7%	1.378	95.2%	81.5%	
総エネルギー投入量	購入電力	MJ	585,390,512	602,733,561	103.0%	616,274,625	102.2%	105.3%	600,139,761	97.4%	102.5%	634,970,201	105.8%	108.5%	
	化石燃料	MJ	28,022,368	27,170,718	97.0%	28,015,953	103.1%	100.0%	28,684,745	102.4%	102.4%	30,171,884	105.2%	107.7%	
	省エネ法に基づくエネルギー原単位(原油換算)	kl/㎡	0.119	0.119	100.0%	0.121	101.7%	101.7%	0.119	98.3%	100.0%	0.117	98.4%	98.3%	
	電気原単位	kWh/㎡	0.441	0.444	100.7%	0.451	101.6%	102.3%	0.441	97.8%	100.1%	0.435	98.6%	98.6%	
	ガス原単位	㎡/㎡	3.437	3.318	96.5%	3.427	103.3%	99.7%	3.587	104.7%	104.4%	3.294	91.8%	95.8%	

## 環境に配慮した店舗「Green FRESTA」の展開

フレスタでは、環境に配慮した次世代型エコ店舗「Green FRESTA」の開発を進め、2014年にGreen FRESTA第1号店「沼田店」がリニューアルオープンして以降、2019年8月までに、22店舗を展開しています。「Green FRESTA」では、店舗統合コントロールシステムを導入し、ショーケース、冷凍冷蔵庫、空調設備、照明などを一元管理し、各機器相互の連携運転により店舗全体を最適制御し、省エネに大きく貢献しています。



環境の取組を店内モニターで紹介

## LEDランプの使用状況と成果

新規店舗では、店内照明はすべてLEDを採用しており、既存店舗においても従来照明の老朽化が見られる店舗から順次LED化を進めています。

2012年から新規店舗においては、冷ケース内の照明もLEDを採用。今後既存店舗の冷ケース内照明においても、LEDへの転換を計画・実行していき、さらなる省エネを推進していきます。

## 3R推進月間

フレスタでは、社内向け教育の一環として、毎年10月に「3R推進月間」を設定しています。容器削減や食品リサイクル率の向上、また廃棄物の発生抑制など、廃棄物やリサイクルに取り組む項目も多く、お客さまと共に活動する必要があります。そのためには一人ひとりが廃棄物削減に対して取り組む必要があり、環境省の3R月間と合わせて活動しています。

## 店頭でのエコロジー活動

# お客さまと共に取り組む環境保全

環境にやさしい店舗をめざして…。お客さまのご理解とご協力のもと、店頭での資源回収活動やレジ袋・包装資材の節減に取り組んでいます。

## お客さまと共にリサイクル

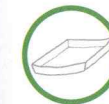
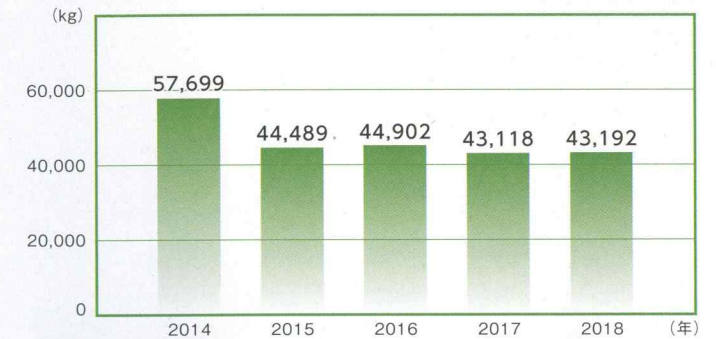
2006年6月に施行された改正容器包装リサイクル法は、循環型社会を実現するために家庭から排出される容器包装廃棄物のリサイクルの推進も目的となっています。フレスタでは、家庭から排出されるリサイクルゴミを店頭で回収しています。フレスタの店舗を通じて、地域の廃棄物削減とリサイクルの推進に寄与できればと考えています。



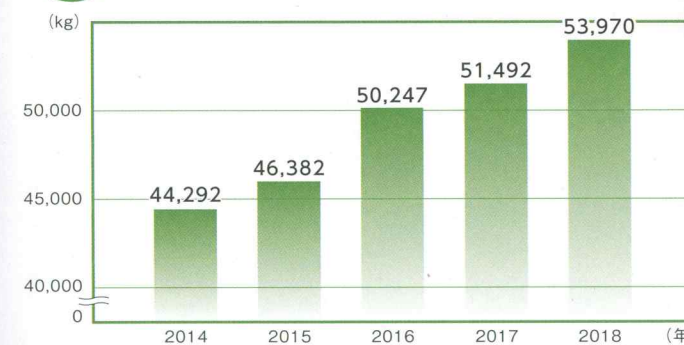
回収ボックス



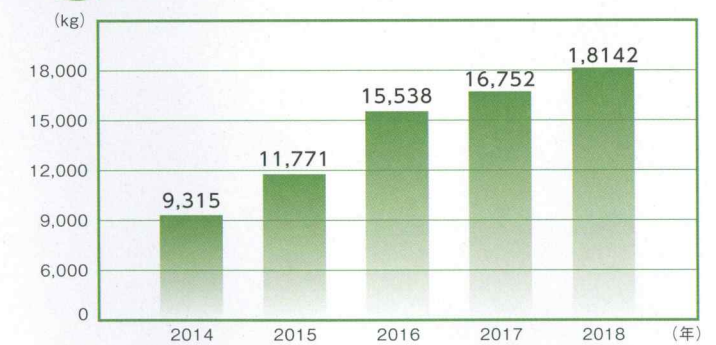
### [牛乳パックの回収]



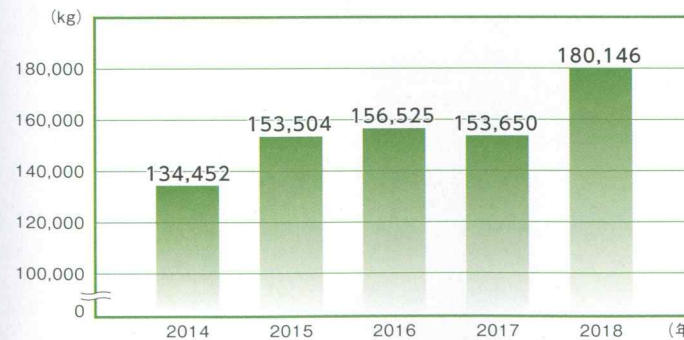
### [食品トレーの回収]



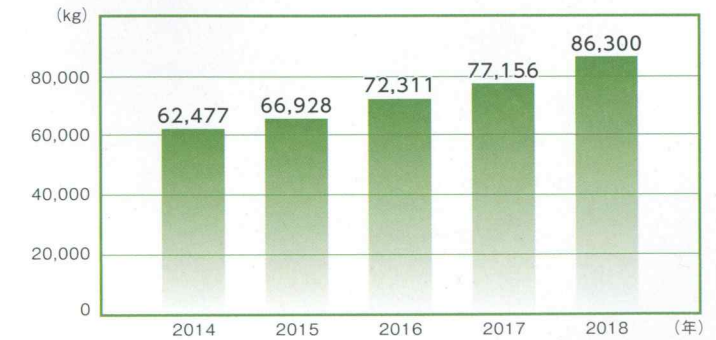
### [透明トレーの回収]



### [ペットボトルの回収]



### [アルミ缶の回収]







## エコトレとエコAPETの使用

お客さまのご協力によって回収されたトレイを、廃棄せず再生原料として使用するエコトレとエコAPETには「原料製造」、「廃棄・リサイクル」の部分でCO<sub>2</sub>削減効果があります。一度のみならず、何度でも使用・回収して生まれ変わるリサイクル製品を積極的に取り入れています。



### エコトレ

一度使用されたトレイを回収し、リサイクルした原料から再生した環境対応製品

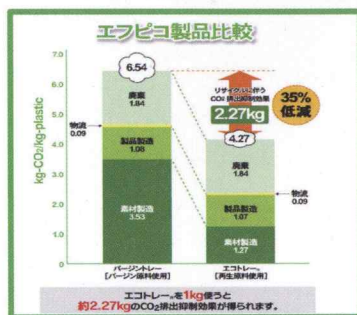


### エコAPET

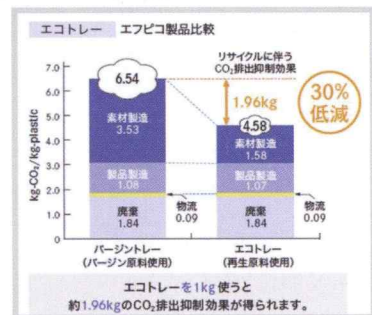
PET素材の透明容器やPETボトルを回収し、リサイクルした原料から再生した環境対応製品

### ◆発泡:エコトレ (PSP汎用全て)

<2017年3月迄>

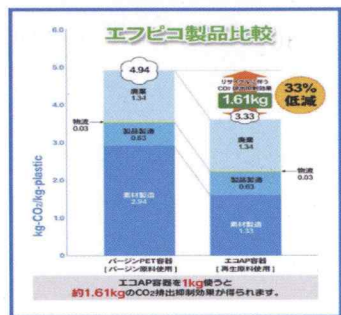


<2017年4月~>



### ◆透明:エコAPETトレイ

<2018年3月迄>



### エコトレご使用によるCO<sub>2</sub>削減効果

発泡PSPトレイ年間(kg)	抑制効果(kg)	年間排出抑制効果(kg)
2017年3月迄: 5,564	2.27	12,630
2017年4月~: 44,328	1.96	86,882
<b>99,512</b>		

### エコAPETご使用によるCO<sub>2</sub>削減効果

透明蓋・トレイ年間(kg) × 抑制効果(kg) = 年間排出抑制効果(kg)

90,345 × 1.61 = 145,455

**245トン/年の削減効果**

※算出期間 2017年3月~2018年2月迄の数値

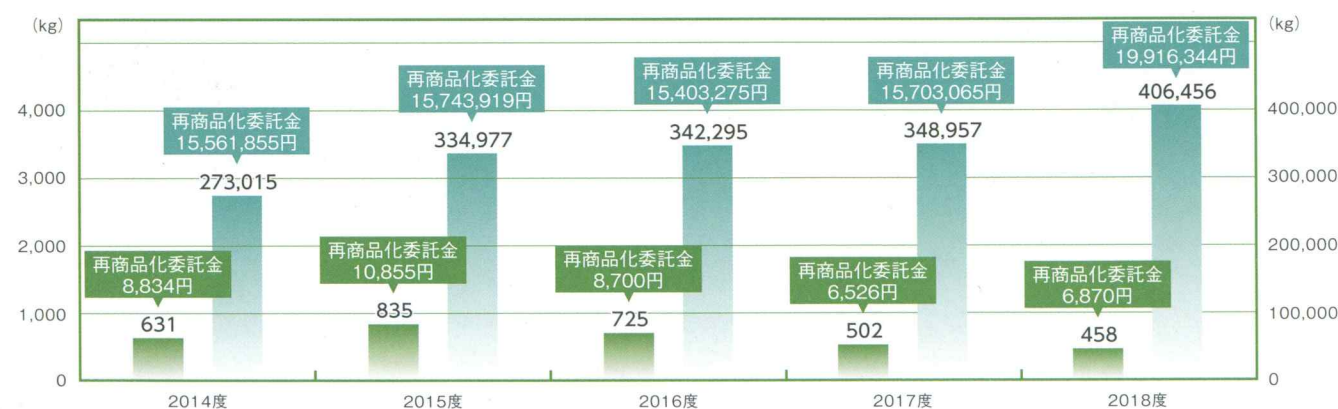
成木13,861本のCO<sub>2</sub>吸収量に相当。  
(エディオンスタジアム 約9個分の森林が吸収するCO<sub>2</sub>に相当)  
※成木直径4mの木1本の樹冠面積=12.6㎡=22.68kg  
エディオンスタジアムは約2万㎡で換算

レジ袋30,228,173枚の削減量に相当。  
(※高密度ポリエチレン製レジ袋 CO<sub>2</sub>排出係数 0.0104kg/枚)

## 容器包装リサイクル法への対応

容器包装リサイクル法により、お客さまのリサイクル意識の向上、容器包装の軽量化や設計についてなど容器包装の減量化やリサイクルの向上が図られています。

【紙・プラスチック製容器包装の再商品化義務量の推移】 平成24年度~平成28年度



## 社外と環境活動の連携

# 取引先と共同して取り組む環境保全

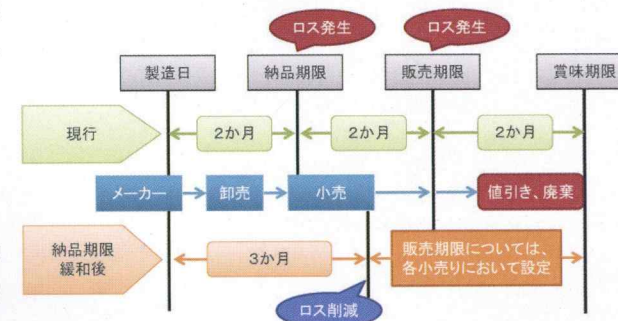
取引の際に発生している「食品ロス」や「CO<sub>2</sub>」などの社会問題に対して、削減を目指して2019年度より新たな取り組みを導入しました。

## 食品ロス削減に向けた納品期限緩和等の取り組み

大きな社会問題となっている「食品ロス」の削減を目的として、商習慣の一つ「1/3ルール」の見直しを実施し、「納品期限緩和」の取り組みをスタートしました。このルールのもとでは、賞味期限まで多くの日数を残すにも関わらず、行き場がなくなり廃棄となる可能性が高まるため、この厳しい納品期限を緩和することは食品ロスの削減につながることが期待されます。

当社におきましても、瓶・缶・ペットボトル飲料及び菓子の納品期限緩和を実施することとなりました。具体的には、賞味期限が180日以上以上の菓子に関しては、これまで1/3の期限を切った商品は納品していませんでしたが、10月1日より、期限の1/2までの商品を納品することとし、流通段階での無駄な廃棄の削減に繋がります。あわせて、瓶・缶・ペットボトル飲料に関しても、賞味期限が1/2までの商品を納品します。

今後は、その他の品目についても、店舗や家庭における廃棄等の問題がないと思われる場合は、サプライチェーン全体での食品ロス削減を実現するため、当社においても積極的に緩和に向けた検討を実施し、実現を目指します。地域の食品スーパーは、お客様の生活環境を司るインフラでございますので、この機会に納品期限緩和の取り組みを拡大し、食品ロスの削減を進めて参ります。



### 「1/3ルール」とは

製造日から賞味期限までの合計日数の3分の1を経過した日程までを納品可能な日とし、3分の2を経過した日程までを販売可能な日(販売期限)とする商慣習的なルール

## モーダルシフト(輸送手段の転換)の推進

フレスタは2017年度より、環境負荷を低減するためにモーダルシフトに取り組んでいます。また、「ラルズ・シジシー・フレスタ モーダルシフト推進協議会」にも参加し農産物などの輸送について、トラックから鉄道へ転換する輸送計画と実績について協議しています。

今後も輸送品目の拡大と啓蒙活動を行い、更なる活性化と計画達成に向けて活動していきます。



JR貨物コンテナ



さつまいもの鉄道輸送写真

### 目的

- (1) 物流コスト、二酸化炭素削減の両立を目指し、輸送品目選定、輸送実施効果検証
- (2) 青果物を中心とした品目毎の計画と実績検証、適正輸送方法の共有、蓄積
- (3) 小売・流通が輸送手段を産地と一緒に決定する調達物流、流通経路の簡素化、透明化、品質の向上

### 輸送品目

- (1) たまねぎ、かぼちゃ、にんじんなどの土物野菜のほかブロッコリー、トマト
- (2) バナナ、キウイ、ぶどうといった輸入果実とみかん、りんご、柿などの国産果実
- (3) 水煮たけのこやミックスマツツといった加工品

### 実績 (JR5トン=12FTコンテナ換算)

- (1) 2017年度 1,137 コンテナ、CO<sub>2</sub>削減率59%、削減量218.1トン
- (2) 2018年度 986コンテナ(西日本豪雨で減) CO<sub>2</sub>削減率66%、削減量213.7トン



# より豊かで楽しい暮らしの創造

いきいきとした街づくりに貢献したい…。食にかかわるスーパーマーケットならではの多彩なイベントや支援活動を通して地域との交流を積極的に図っています。

## デモキッチン

フレスタでは、食の創造提案企業をめざし「今日の献立をおいしさのプロがサポートする」スペースとして、リアルタイムで調理の過程を見ながらご試食いただける「デモキッチン」を一部店舗に設けています。

デモキッチンでは、各店舗専属スタッフ考案のさまざまなレシピを通じて、旬の食材やフレスタが厳選して仕入れた商品を使った食べ方の提案をしています。

デモキッチンに立つスタッフの多くは、家庭や子どもをもつ主婦。栄養バランスはもちろんのこと、主婦ならではの節約・時短方法など、たくさんのアイデアやヒントが詰まっています。

地域住民のみならずお買物をもっとたのしく、料理をもっとたのしく、調理の機会を増やす情報発信スペースをめざしています。



## 店舗での活用

店内のデモキッチンでは、献立やレシピの提案だけでなく、お子様に「食」に関する体験をしていただけるよう、さまざまな企画を実施しています。

今後も、このような企画を通じて、地域の方々との交流を深める場所として活用して参ります。



西条店 手作りこんにゃく教室  
(協力:錦町農産加工様)



津島店 お好み焼き教室  
(協力:オタフクソース様)



海老園店 いちご大福

## おいしさスタジオ

横川店2階にあるキッチンスタジオ「おいしさスタジオ」では、お買物の際に気軽に楽しめるイベントを開催しています。

広島を中心に活躍するプロの料理人による料理教室や食品メーカーの商品をアレンジしてご紹介するアレンジクッキングの教室も。

季節にあわせたイベントを企画しているので、家族の健康のために旬の味覚を使ってよりおいしい料理を作りたいと言うお客さまに大人気。おいしいと思ったら材料をすぐにご購入して帰れるのもスーパー併設のスタジオならでは。

また、生産農家さんによるイベントも大変好評のイベントです。らっきょうや梅干しの漬け方教室、みそ作り体験など、一年に一度しか味わえない世界に一つだけの味を作るお手伝いをしています。



## おいしさスタジオ～親子料理教室・ちびっこチャレンジクッキング～

週末や夏休み・冬休みの長期休暇には、親子でたのしく参加できる親子料理教室やちびっこだけで料理に挑戦するちびっこチャレンジクッキングなど食育イベントを開催しています。

料理やお菓子をいちから手作りすることで、食べ物大切さ、料理の大変さと毎日ごはんを作ってくれる人への感謝の気持ちを学んでもらうイベントです。片付けまでしっかりとみんなで行うので、家庭でもお手伝いをしてくれるようになったと保護者の方にも喜んでいただいています。

## 店舗での食育活動

### 北吉津店「職場体験」

北吉津店では、食育活動の一環として地域の子供たちを対象に「職場体験」を開催しています。

日頃、買い物にきている身近なスーパーで並べられている商品はどのように作られているのか、自分たちで実際に作って食べてみる。食べ物に不自由のない時代に「食」について興味を持ってもらおうという思いからこのような企画を始めました。

イベント当日、子供たちは、スタッフの説明を熱心に聞き、とても興味深い様子で取り組んでいました。

また、一緒に参加された保護者の方は、普段入ることが出来ない作業場や、衛生管理について見る事が出来て感激されている様子でした。今後も、このような「食」を通じてお客さまとのコミュニケーションを深めていきます。



青果 バインの芯抜き



レジ打ち



水産 お寿司作り



ベーカリー クッキーシュー作り



食肉 ハンバーグ作り

## 三原市の連携協力協定書締結

フレスタホールディングスは、三原市と相互に連携・協力して、地域の活性化及び三原市民のサービス向上に取り組む協定を締結しています。

三原市の更なる活性化推進や農業振興・市民サービスの向上に務めてまいります。

なお、当社では広島県内の自治体との協定締結は、広島県・広島市に次いで3例目の取組みとなります。

協定内容

- (1) 市政情報の発信及び観光・文化振興に関すること
- (2) 保健福祉の推進に関すること
- (3) 商業及び農林水産業の振興に関すること
- (4) 環境保全及び暮らしの安心安全に関すること
- (5) 子育て支援及び教育の振興に関すること
- (6) その他、地域の活性化及び市民サービスの向上に関すること



## 三原市と株式会社フレスタホールディングスと包括連携協力協定 締結式



天満 祥典 三原市長と三原市公式マスコットキャラクター「やっさだるマン」と宗兼 邦生 社長

## 「佐木島」でミニトマトの栽培

フレスタホールディングスグループの(株)広島アグリネットファームは、三原市の沖合、瀬戸内海の真ん中にある、「佐木島」にトマト栽培用ハウスを建設し、ミニトマトを栽培しています。ハウスの従業員は、約8割が佐木島の島民の方々で成り立っており、島民の方々の協力を得ながら、美味しいミニトマトを作ることができています。

今後も、地域の生産者との連携と関係性を深め、地域全体の活性化を担っていきたく強く思っています。



アグリネットファームで収穫したミニトマト「スイートルビー」甘い美味しい!と、とても好評で、お子様に人気です。

## こども未来づくりひろしま応援隊の子育て応援キャンペーンへの参加

広島県の明日を担う子どもの健やかな成長を願い、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりと、子育て家庭の子育て応援活動を支援していくことを目的に「イクちゃんサービス」に協賛・協力しています。

フレスタでは、お買い上げごとにスマイルカード3ポイントが加算されるサービスを実施しています。



## 地域スポーツを支援

広島県のプロサッカーチーム・サンフレッチェ広島のジュニアサッカーチームのスポンサーとして運営をサポートしています。今年は10月5日(土)に広島広域公園にて子供サッカー教室を開催しました。

また、広島県と山口県の店舗ではサンフレッチェ広島、岡山県の店舗ではファ

ジアール岡山の応援企画として「勝ったらセール」を実施。試合結果により、翌日の対象商品の価格が決まるという企画で、Jリーグの全試合(天皇杯・ナビスコカップを除く)の翌日に実施しています。店頭のパoster等でサンフレッチェ広島・ファジアール岡山への関心を高めるとともに、ファンの拡大につなげています。9月15日(日)には、サンフレッチェ応援米収穫体験ツアーを開催しました。



サンフレッチェ広島 子供サッカー教室



## 24時間テレビチャリティー活動に参加

フレスタは、【24時間テレビ「愛は地球を救う」】のチャリティー活動に2003年から参加しています。フレスタグループ全店舗に募金箱を設け募金活動を行い、お客さまからのあたたかいご協力をいただいています。この募金は「24時間テレビチャリティー委員会」を通じて、福祉・環境保全・災害援助のために使われます。

## 盲導犬募金活動の推進

2002年3月から店舗に盲導犬募金箱を設置し、お客さまからお預かりした善意を財団法人日本盲導犬協会に寄付しています。2018年2月末までの累計で4,100万円を達成しました。今後もフレスタは盲導犬育成のための募金活動を続けていきます。



盲導犬募金箱



## 社内における危機管理体制の強化

㈱フレスタホールディングスグループでは、災害等の危機が発生した際に、素早く対応できるよう「危機管理委員」及び「対策本部」で役割を明確にし危機管理体制の強化を図っています。

また、災害発生直後の危機対応だけでなく、災害時にどのようにして事業を継続していくか考え、スーパーマーケットとして地域の食を支えています。

### ローリングストック

フレスタでは、非常時の備蓄品や食料品を定期的に使用・飲食し、使用した分を補充するという備蓄方法＝ローリングストックを推奨しています。

各店舗や宅配サービスではローリングストックコーナーを設け、お客様にローリングストックについて知っていただくことと、実践していただくことをご提案しています。



ローリングストックコーナー(横川店)

**ローリングストックとは?**

日常的に「使う」「買い足す」を繰り返し、非常時に備えること

日頃から自宅で利用しているものを少し多めに備えることで、災害時に自宅で当面生活することが可能となります。  
常に最小限備えるべき品目・量を保ちながら、多めに備えているものを日常の中で消費していくため、特別な準備は必要ありません。

### 安否確認システム

災害などによる緊急事態が発生した場合に、従業員の安否状況の確認と把握、そしてその状況への迅速な対応を行う事を最重要事項と考えます。

フレスタでは給与明細を昨年より紙からWebへ切り替え、今年からそのシステムを利用した、安否確認システムを導入しました。

これは緊急時に気象庁からの情報と連動し、各従業員の携帯電話にメールを自動発信し、安否報告を促します。

報告はWeb給与明細システム上の項目から行えます。これにより、迅速に従業員の被災、ケガの有無、所在地、出勤の可否を確認出来ます。

#### 安否 > 【災害時】安否確認

下記の質問に答えて下さい。(※は)

このアンケートは災害などの緊急トです。緊急時には身の安全を確保した。会社にお伝え下さい。回答後は

\*所属部署・店舗事業所名

\*現在の状況  
被災した  
被災していない

\*ケガを  
している  
していない

\*出勤可能ですか  
可能  
不可  
勤務中

\*所在地  
自宅  
職場  
その他

その他について  
 場所を入力して下さい

登録

安否確認画面

### 災害マニュアル

全店舗に災害時緊急ガイドブック「東京防災」を配布し、災害発生時に向けた備え、対応などの災害知識を習得し、適切で迅速な行動がとれることを心掛けています。



## リニューアル店舗紹介

2018年11月15日(木) 復興リニューアルオープン

### フレスタ 本郷店



「パルディ本郷店」を「フレスタ本郷店」として復興リニューアルオープンいたしました。【ワクワク楽しく・美味しく・和む】をテーマに、需要の高い惣菜水産・ベーカリーの強化や簡便性の商品の提供を行うといったファミリー世帯や高齢者世帯に寄り添った店舗創りが行われています。

さらに、「フレスタ本郷店」は超省エネ型エコ店舗という形に生まれ変わります。

2019年3月23日(土) リニューアルオープン

### フレスタ 温品店



生活協同組合ひろしま様「コープ温品店」から譲受し、「フレスタ温品店」としてリニューアルオープンいたしました。「チルドピザ」「から揚げバイキング」を取り入れ、「スマイルプライス」として価格を見直した500アイテムを展開し、周辺の若い世帯に満足していただける店舗創りを実現してまいります。

また、「減塩」「アレルゲンフリー」「糖質OFF」といった健康関連商品を209アイテム品揃えし、住民の方と健康な街づくりを目指してまいります。

2019年10月1日(火) リニューアルオープン

### フレスタ 東雲店



長年、東雲の地でご愛顧いただいております「フレスタ東雲店」ですが、この度、これまでの不便さを可能な限り解消させ、また、新たな取り組みを最大限盛り込んだ最先端のフレスタフォーマットとして生まれ変わりました。

改装期間中に、改めて東雲店舗周辺にお住まいのお客様を詳細に分析し直し、かつ、最新のトレンド情報を入手し、地域のお客様への「最適」を模索し続けた結果の「新生」東雲店としてリニューアルオープンしました。

2019年11月16日(土) リニューアルオープン

### フレスタ 東山本店



本店の特徴は、30歳代、40歳代の子育て世代の多い店舗です。そして、世帯数の多いベッドタウンであるため、選択肢が多く、また大型ショッピングセンターもあるにぎわいの多い地域です。その中で、今回フレスタ東山本店は、新しい「美味しさ」と「楽しさ」、そして「便利さ」を提供できる店舗として生まれ変わりました。

まず、入り口からレジ周りを中心にコンビニ使いができるような配置にいたしました。使い勝手の良い店舗もコンセプトの一つです。そして、全体を通じて、地域一番の品揃えができるように、ベーカリーコーナーを新設し、水産や青果という生鮮品の売り場を拡大いたしました。また、惣菜や水産を含めて出来立てにこだわり、より美味しさが実感できる店舗創りにいたしました。





**FRESTA**

ココロ、カラダに、スマイル。

株式会社 フレスタホールディングス

本社 〒733-0011 広島県広島市西区横川町3丁目2番36号

TEL 082-233-1100(代) URL <http://www.fresta.co.jp>

